

平成24年 1月分電力需給状況

需要の概要

平成24年1月分の販売電力量は、26億8千4百万kWh時、前年比 96.8%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、1月の気温が前年に比べ高めに推移したことによる暖房需要の減や、東日本大震災以降の全国的な節電意識の高まりなどから、前年比 95.9%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様、気温要因や節電の影響などから、前年比 95.3%となった。

産業用の「大口電力」は、紙・パルプが前年を上回ったが、これ以外の主要業種の全てが前年を下回り、前年比 99.7%となった。

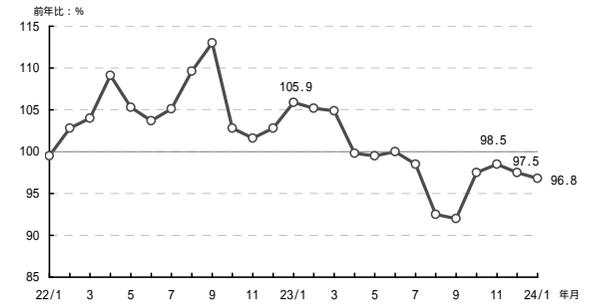
需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	1,119	95.9
	電 力	181	95.5
	計	1,300	95.8
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	547	95.3
	産業用電力	837	99.5
	うち大口電力	(661)	(99.7)
	計	1,384	97.8
販売電力量 計		2,684	96.8
融 通		107	22.6

大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
	電力量	前年比		
		24/1月	23/12月	23/11月
織 維	24	84.8	90.7	143.3
紙・パルプ	135	113.0	99.2	113.0
化 学	87	92.4	92.0	93.9
鉄 鋼	83	99.1	99.3	100.9
機 械	147	97.3	97.9	102.8
そ の 他	185	99.3	100.5	100.7
合 計	661	99.7	97.9	104.1

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	()							
	23/12月				24/1月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	10.9	8.0	5.7	8.1	5.8	6.4	5.0	5.7
平年差	1.3	0.2	1.7	0.2	0.7	0.3	0.4	0.3
前年差	0.2	0.8	0.8	0.5	0.8	2.7	1.2	1.6

供給の概要

- 原子力は、1月13日に伊方2号機の定期検査を開始し、全号機停止となったことから、前年比 11.6%となった。
- 水力は、前年の湯水の影響により、前年比 105.1%となった。
- 火力は、原子力の減少などにより、前年比 144.1%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	(6)	178	11.6	出水率 66.0% (23年1月出水率 63.5%)
水力	(4)	113	105.1	
火力	(89)	2,658	144.1	
新エネ	(1)	42	87.3	
発受電計	(100)	2,991	84.5	
その他		2		
供 給 計		2,993	84.6	

注1. 新エネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2.()内は構成比

注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(96.2)	588	(94.2)	441	(98.1)	944	(97.3)	711

注.()内は前年比